

登録地域建造物資産



第95号

鬼頭勘兵衛宅長屋門

きとうかんべえたくながやもん

所在地	港区春田野3丁目20
年代	江戸期築、平成6年移築
用途	門

国道302号と東海通が交わる南陽中学校交差点の南西に立地する南陽神社、その社殿の北を守るように長屋門が鎮座しています。

江戸初期に二万石余の新田開発に尽くした鬼頭景義の子孫は、代々勘兵衛を名乗り、この地に屋敷を構えていました。太平洋戦争で屋敷の建物は焼失し、唯一残ったこの長屋門を移築保存しているそうです。

南陽神社自体、当地出身の戦没者をまつる神社であり、境内には明治天皇行在所の碑、伊勢湾台風犠牲者の慰霊碑、南陽町役場跡の碑などもあり、地域の精神的な中心となっていることを感じられます。

